

「のぶすま」は高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。ご希望の方は窓口へお申し付けください。

### 高尾山4コマ漫画 その18

#### 解説員アラツの挑戦!

幸せの青い鳥の巻

作・画:あらまき



季刊高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」  
2011年春号Vo. 26 2011年4月1日発行  
発行: 東京都高尾ビジターセンター自然解説員  
所在地: 〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176  
電話: 042-664-7872 FAX: 042-662-9926  
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>  
(カラー版「のぶすま」最新号を閲覧できます)

#### ◆購読の方法

80円切手と封筒(※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。)を送付希望分同封し、上記ビジターセンターまでご郵送下さい。

## 夏鳥カレンダー

夏鳥が初認された時期と、見られる期間を調べてみました。  
今年はいつ頃から見られるかな?

※初認・・・初めて確認された時

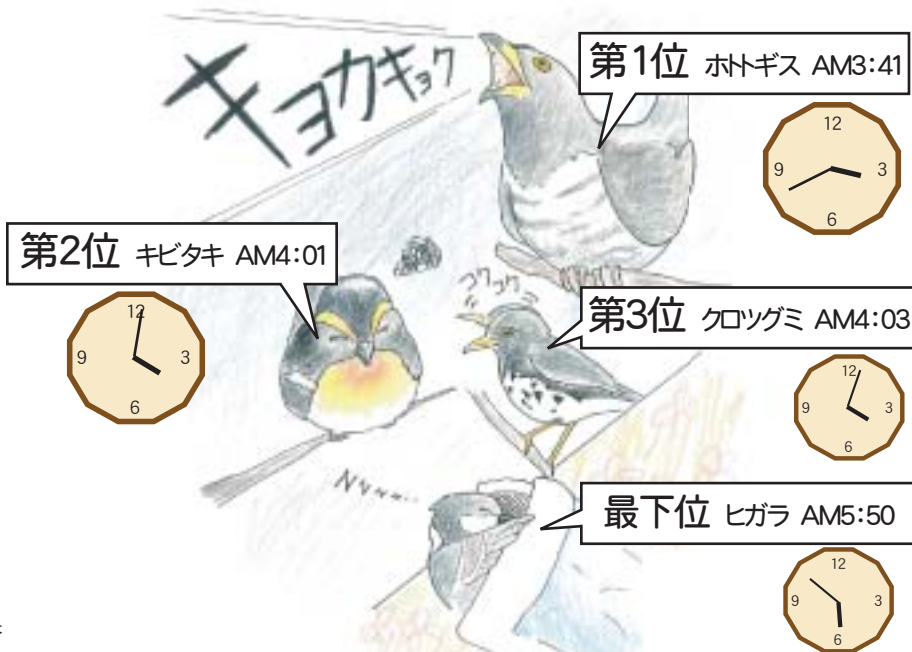
種名	4月			5月			見られる期間
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
オオルリ		■					4月～9月
キビタキ		■					4月～10月
クロツグミ		■					4月～10月
コサメビタキ	■	■					4月～9月
コルリ				■			5月のみ
センダイムシクイ	■	■					4月～9月
ツツドリ				■			4月～9月
ホトトギス					■		4月～9月
ヤブサメ	■	■					4月～9月

■は、2007年～2010年までの初認の記録

## 早起きは誰? ～野鳥の鳴き出しランキング～

野鳥たちの朝は早く、オスはライバルに負けじと競うように鳴きます。ピーク時は、まるでさえずりのシャワーのよう。

この鳴き出し時刻、鳥の種類によって少し異なります。解説員が鳴き始めの早い鳥について調べてみました。早起きの鳥はいったい誰?



※このランキングは、高尾ビジターセンター解説員が2009年6月11日(木) 3:30～6:10(日の出4:25)に調査した結果を元にしてあります。

## 夏鳥 男前 コンテスト in 高尾山

春、夏鳥たちはユーラシア大陸や東南アジアの島々などから、子育てのために日本にやってきます。そして、渡ってくると、オスはさえずりや踊りでメスに必死にアピールします。

夏鳥のオスは男前ぞろい。キリっとしたマユ、リリしい顔立ちなど、私たち人間でさえ、その姿には思わずウットリ?

さあ、「夏鳥男前コンテスト in 高尾山」の開催です。初代男前グランプリに輝くのはどの夏鳥でしょうか? ※中面へ続く

### エントリーNO. 1

美男子系



### オオリ

- オススメ観察コース: 4号路
- 青空のような真っ青な背中、雲のように白いお腹、リリしい顔。まさに夏鳥のアイドル。沢浴いの眺めの良い木のでっぺんが彼のステージです。

### エントリーNO. 2

ちょいワル系



### キビタキ

- オススメ観察コース: 5号路
- キリっとした黄色い眉が男前。ケンカっ早く、オス同士は激しく争います。特技は「チョットコイ」、「ツクツクボウシ」などレパートリー豊富なさえずり。これでメスもイチコロ?

## 7千 野鳥クイズ

### 1. オスとメスで色が違うのはどっち?

- A. オオリ B. コサメビタキ

### 2. オスがさえずるのはどうして?

- A. 仲間に危険を知らせる B. なわばりを守る

※答えは、中面にあります。



# のぶすま

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター

2011年春号

Vol. 26

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって、「のぶすま」とつけました。

# 春の

## 高尾山自然研究路情報

表面に引き続き...

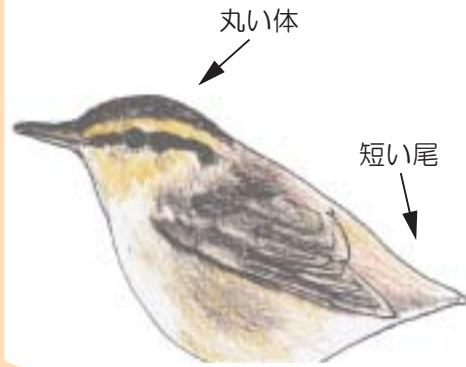
開催中!

夏鳥 男前 コンテスト in 高尾山

エントリーNO. 3

エントリーNO. 5

草食系? 虫食系?



ヤブサメ

- オススメ観察コース：3号路
- まん丸い体にスパッと切れたような短い尾はまるでダルマのよう。  
「シシシシシー」やぶの中から虫のような声が聞こえたらきっと彼でしょう。

フキ野鳥クイズ 1. のこたえ

Aの「オオルリ」です。キビタキやクロツグミもオスとメスの色が違い、オスの方が色鮮やかです。

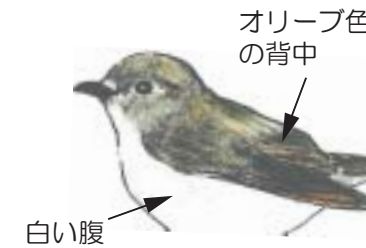
美人な夏鳥たち

清楚系

オオルリ

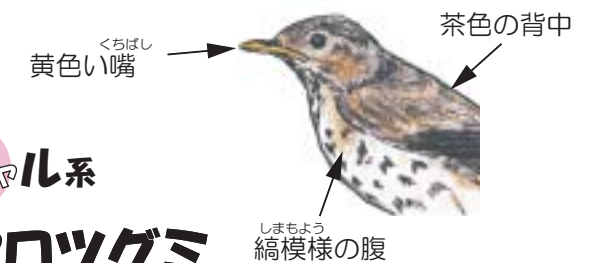


カワイイ系  
キビタキ

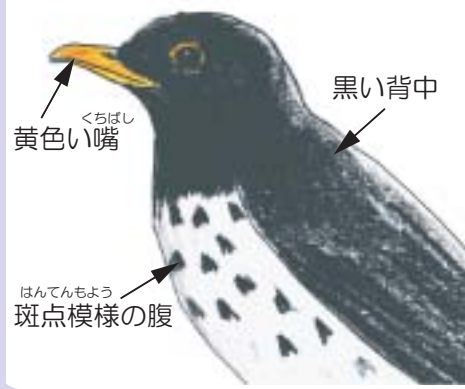


ギャル系

クロツグミ



ワイルド系



クロツグミ

- オススメ観察コース：6号路
- 黒いスーツに身を包み、大きな体にスラッと伸びた長い足が魅力的!  
しかも他の鳥の鳴き声を覚えることができるモノマネ上手な鳥です。



エントリーNO. 6

エントリーNO. 4

カワイイ系



コサメビタキ

- オススメ観察コース：5号路
- クリっとしたつぶらな瞳は、母性本能をくすぐること間違いなし。可愛い姿には似合わず、飛んでいる虫を空中で捕まえるフライングキャッチは見事です。

ビジュアル系



ホトギス

- オススメ観察コース：稲荷山コース
- 目には黒橙褐色のカラーコンタクトに黄色いアイリング、その姿はまるでビジュアル系バンドのボーカル。真夜中でも「トッキョキョカキョク」とさえずることも。これぞ夜のワンマンライブ?

フキ野鳥クイズ 2. のこたえ

Bの「なわばりを守る」です。オスがさえずる目的は、メスへの求愛と、同種のオスへの「なわばりに入ってくるな」という威嚇の2つがあります。

グランプリの結果は...?

あなたはどの夏鳥をNO. 1に選びましたか? 彼らには、ここで紹介しきれなかった魅力がまだまだ沢山あります。それは、あなたの目で確かめて来て下さいね。